

「りのいずむ」とは…

リノ・ハピア（リノベーションを通じてハッピーに！という思いのこもった社名）とイズム（流儀）から作った造語。リノ・ハピアらしさを詰め込んだ社外報です。

サイン工事

大規模修繕工事における、団地のエントランスや妻面（棟と直角の側面）の棟番号は「タイルで文字を作る棟番号」や「金物を制作して設置する棟番号」が主流となっています。

今回の工事では、壁に直接台紙を貼り、塗装材で仕上げる工法を採用しました。コスト面もかなり抑えられ、見た目も綺麗にリニューアルできる工法となっています。

作業工程は、専用のライト（熱）を使用し台紙を貼り付け、その上から塗装材を塗っていきます。塗装材によっては、床や金物などにも適用され、多くの場所で施工することが可能です。



施工中

前述の工法で施工した団地の写真をお届けします。「アクセントを付けたい」「オリジナルデザインを描きたい」などのご要望がある際は、是非こちらの工法を参考にいただければと思います。（多摩支店）



施工前



施工後



施工前



施工後

ポール塗装工事

建設から30年経過した屋外灯の鋼管ポール54本の塗装とポール点検口の腐食部材の取替え工事をご紹介します。

今回の塗装工事は、橋梁の塗装工事にも採用されている「耐候性鋼材さび安定化処理ウェザーコート法」を使用しました。この工法は耐候性鋼材の特徴を生かし、緻密な保護性さびへ移行していく表面処理法で、3層から形成されています。

POINT
内側のさびが酷い状態！

作業工程

- ①素地調整（ケレン）・清掃
- ②下塗材塗布
- ③上塗材塗布2回



施工後は素材がさびても表面のさび層で覆われるため、ぼろぼろに腐食したり、塗膜が割れたり剥がれたりすることがありません。

また、付帯工事としてポールの基礎根巻部の*コーキングと、電気配線接続部の点検口蓋の劣化状況を調査しました。その後、腐食劣化の著しい蓋については取替え工事を行い、腐食したネジ部は考案したステンレス板により補強を行いました。

工事は梅雨明けの着工となり、猛暑との戦いの作業となりましたが、事故もなく無事に完了することができました。*隙間を目地材などで充填すること（城東支店）

鋼管ポールを点検して劣化状況を調べます



鋼管ポールの基礎部をコーキングしました！



漏水調査

梅雨は明けましたが、毎年ゲリラ豪雨や台風シーズンは漏水の調査・補修の依頼を多くいただきます。

先日もマンションエントランスの天井が漏水しているということで調査してきましたが、初見では防水などの劣化もなく目視では原因を見つけることができませんでした。後日、改めてホースを用意し散水調査を行いました。

散水調査は高い位置から水を撒いてしまうと、漏水箇所の特定ができないため、低い位置から水を撒くのが鉄則です。調査の結果、今回は外壁タイル面からの漏水と特定することができました。

漏水を特定したあとは、防水材料を使用して補修します。外壁タイル面の防水は、見た目を損なわないようにセブンケミカル社の「透明塗膜防水材料セブンS」を計画しています。
(本社工事部)



襖について

リノ・ハピアが管理を担当する団地の空家修繕において、襖の増張と取替え工事を行いました。今回は、襖の種類や特徴をご紹介します。

襖は大きく分けると右側の2つの種類があります。新規に取替えを行いたいときは、使い方によって機能をご検討いただければと思います。(埼玉支店)

■ 施工前 ■



■ 施工後 ■



和襖 木製の格子のように組んだ骨地に紙を張った下地昔からの伝統的な襖

メリット

- ・何度も張替えができる
- ・反りやねじれに強い
- ・室内の調湿効果がある

デメリット

- ・コストが高い
- ・自分で張替えるのは難しい
- ・量産できない

量産襖 3～5層の段ボール紙の芯材を使用している量産襖の代表的な下地

メリット

- ・コストが安い
- ・軽量で量産できる
- ・縁を外さず3～4回程度増張ができる

こちらを採用しました！

デメリット

- ・張替えが難しい
- ・反りが発生する可能性がある
- ・シミが発生する可能性がある

建物を元気に、人を笑顔にする

リノ・ハピア株式会社

お問い合わせ先

リノ・ハピア 検索

本社
〒145-0062 東京都大田区北千束 3-1-3(渡辺ビル)
TEL: 03-3748-4021 FAX: 03-3748-4022

☎: 0120-270451
URL: <http://www.reno-happia.co.jp/>
MAIL: info@reno-happia.co.jp

城東支店 TEL: 03-3625-7861
〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-10-11(ヤマキドノール 1F)

多摩支店 TEL: 0423-60-1333
〒183-0027 東京都府中市本町 2-7-26

神奈川支店 TEL: 045-620-3831
〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早渕 3-4-20

埼玉支店 TEL: 048-242-5404
〒335-0004 埼玉県蕨市中央 3-7-1 ジェイホームビル 4階

千葉支店 TEL: 043-275-4373
〒262-0023 千葉市花見川区検見川町 5-273(清建ビル 2F)

城北支店 TEL: 03-3852-3818
〒120-0013 東京都足立区弘道 1-31-10

工事業業

- ◆仮設工事
- ◆下地補修工事
- ◆外壁剥離・剥落防止工事
- ◆塗装工事
- ◆防水工事
- ◆耐震補強工事
- ◆ドア・サッシ交換工事
- ◆外断熱工事

編集後記

9月に入り、ようやく涼しいと感じる日も増えていくのではないのでしょうか。台風や豪雨に見舞われた先月は、夏のイベントだけではなく、私たち建設業も天候に左右されることが多々ありました。

大規模修繕工事は半年から1年に及ぶこともあります。様々な天候に対応しながら、修繕作業を進めてまいります！

<読者アンケート>

ご回答いただいた方
全員にもれなく500円分の
クオカードをプレゼント！
※初回のみ

